令和６年度　No.３　　Ｒ６．６

幼児教育センターだより

富山県教育委員会 教育みらい室 小中学校課
富山県幼児教育センター

いよいよ各事業が動き出しました。「幼児教育の質の向上」に向けて、まずは令和６年度を一緒に歩んでくださる幼児教育アドバイザー、幼児教育推進リーダー、幼児教育推進リーダー育成研修受講者のみなさんと顔合わせです。

久しぶりに拝見した懐かしいお顔、初めての参加で緊張気味のお顔…いろいろですが、変わらないのは子どもの話をされるときの、あったかーい笑顔です。

令和６年度、一緒に活動させていただくことが楽しみです。

第１回幼児教育推進リーダー育成研修

【実施日】
５月１３日（月）
【参加者】
令和６年度推進リーダー育成研修受講者８名
【内容】
・講義「教育要領・保育指針等の理解を実践につなぐ」
　講師　幼児教育スーパーバイザー　青山　仁　氏
・幼児教育センターより説明
・スーパーバイザーとの懇談

令和６年度幼児教育推進リーダー育成研修受講の８名のみなさん

令和６年度「幼児教育アドバイザー・推進リーダー委嘱状交付」及び「第１回推進リーダーフォローアップ研修会」兼「第１回アドバイザー研修会）

【実施日】
５月２１日（火）
【参加者】
幼児教育アドバイザー　７名
幼児教育推進リーダー４７名
幼児教育推進リーダー育成研修受講者　８名
【内容】
・幼児教育アドバイザー 波岡千穂 氏 による講演
　演題：園と共に歩む訪問研修～ファシリテーションの活かし方
・幼児教育スーパーバイザー 新夕佳子 氏 による講演
　演題：幼児教育アドバイザー・推進リーダーに期待する役割
　　～訪問者一人一人のよさを生かして～
・幼児教育アドバイザー及びⅠ期、Ⅳ期推進リーダーの委嘱状交付
・訪問研修参加者同士の打合せ

講義の様子(左:波岡先生　右:新夕先生)

委嘱状の交付

担当者同士の打合せ

幼保小の円滑な接続について

―幼児期の終わりまでに育ってほしい姿―

幼…幼児教育
※保…保育　　を表します。
小…小学校教育

⑴　健康な心と体
⑵　自立心
⑶　協同性
⑷　道徳性・規範意識の芽生え
⑸　社会生活との関わり
⑹　思考力の芽生え
⑺　自然との関わり・生命尊重
⑻　数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
⑼　言葉による伝え合い
⑽　豊かな感性と表現

幼児教育要領等には、次のような説明があります。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」は、(中略)ねらい及び内容に基づく活動全体を通して資質・能力が育まれている幼児の幼稚園修了時の具体的な姿であり、(中略)指導を行う際に考慮するものである。

これらの 10 の姿は、達成目標ではありません。ねらいや内容に基づいて日々の保育を行っていくことで、子どもに見られるようになる姿です。そのため、このような姿が子どもに見られるようになったとき、保育者には「どの姿が育っているのかに気付く力、そしてそれを表現する力、伝える力」が必要です。

また小学校側から見ると、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」は「子どもに備わっている力」と捉えることができます。「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を用いることで、その子どもの強みを保育者と小学校教員が共通理解できます。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」は、保育者と小学校教員の「合言葉」です。ぜひ子どもの学びを、育ちをつないでください。

【６月の主な予定】

11 日（火）幼児教育推進連絡協議会
※教員養成校、小学校、県内幼児教育団体、PTA、経済界、行政等から代表の方に参加いただき、今年度の幼児教育センターの取組等についてご示唆をいただきます。

19 日（水）幼児教育研究委員会
※令和５年度までは「幼稚園教育調査研究委員会」でしたが、名称を変更しました。

27 日（木）園長等運営管理協議会

このほか、21 回の幼児教育施設訪問研修を予定しています。

★青山スーパーバイザーから今月の一言★

「子ども自身が見たりまねたりすることによって引き出される**原動力としての好奇心**」

好奇心の発揮されている状況こそが、子どもの主体性が発揮されている状況です。この状況は、大人が「～しなさい」と言っているうちはうまれません。

そして、子どもの好奇心が発揮される経験を幼児教育の中でたくさん積むことが、その後の主体的な学びにつながります。